

# しべちゃ 議会 だより



どんぐりスタンプ会抽選会(1月4日)

第96号

平成27年2月1日発行

発行/標茶町議会  
編集/広報調査特別委員会  
電話/(015)485-2111  
住所/標茶町川上4丁目2番地

## 12月第4回定例会 (12月9日・10日)

### 26年度補正予算可決

一般会計 1億9,211万6千円の追加

国保事業 32万4千円の追加

下水道事業 3万7千円の追加

一般質問 **町政を問う** 5名 9件の質問

意見書 年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書を可決

第3回臨時会 (10月20日) 機械機具の取得について

第4回臨時会 (11月27日) 条例改正3件

第四回定例会

平成26年度補正予算可決

「ほっとらいふ制度」暖房費補助を増額  
灯油 70ℓから100ℓへ

平成26年度一般会計、国保事業、下水道事業の補正予算が全員一致で可決されました。



- ・ 低所得者支援援助費 218万6千円
- ・ 除雪委託料 9,000万円
- ・ 道路補修工事 1,250万円
- ・ 育成牧場管理料 6,082万2千円

条例の制定

標茶町農業研修センター設置及び管理に関する条例が可決されました。

条例改正

● 標茶町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

出生育児一時金を平成27年1月より、39万円から40万4千円に変更するものです。

● 標茶町立学校条例の一部を改正する条例の制定について

● 標茶町スクールバスの運行等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
いずれも久著呂中央小中学校閉校に伴うものです。

条例の制定

● 標茶町の設置に係る一般廃棄物処理施設の生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の制定について

一般廃棄物処理施設の設置に係る届出及び施設の変更に係る届出に際し、生活環境影響調査や報告書等の縦覧手続並びに生活環境の保全上の見地からの意見書の提出の方法を定めることにより、一般廃棄物処理施設の

設置又は変更に関し利害関係を有する者に意見書を提出する機会を付与することを目的としたものです。

審査を厚生文教委員会に付託しました。

● 特別職の職員の給与に関する条例の特例に関する条例の制定について

町施設における不祥事の管理責任をとって、町長・副町長の平成27年1月分の給与を10%減額するものです。

条例以外

工事請負契約の締結について  
・ 標茶中茶安別線道路改修舗装工事 5,972万4千円

公の施設に係る指定管理者の指定について

施設の名称／  
くしろ湿原パーク「憩の家かや沼」

指定管理者名／  
株式会社 標茶町観光開発公社

代表取締役 池田 裕二  
指定期間／平成27年4月1日から平成30年3月31日まで

教育委員の任命について

三本 雅一氏(再任)を同意しました。

謹賀

新年



松 下 哲 也  
長 尾 式 宮  
菊 地 誠 道  
本 多 耕 平  
林 沼 俊 幸 博  
黒 沼 俊 幸  
後 藤 賢 勲  
館 田 賢 治  
鈴 木 裕 美  
田 中 敏 文  
熊 谷 善 行  
深 見 善 迪  
川 村 多美男  
平 川 昌 昭

町内の空き家対策を積極的に推進すべきではないか

深見 迪議員

町長 対策を考えたい

問 空き家対策特別措置法が成立したが、町内の空き家の状況はどうなっているか。また、その状況についての課題や空き家の所有者の事情、近隣住民の苦情、要望をどの程度把握しているか。さらに、空き家についての防災や防犯、景観面での悪影響をどのように捉えているか。

答 本町において自治会等による主体的、積極的な町づくりが実践されており、所有者への勧告、命令及び代執行を行わずとも問題の解決が図られ深刻な事態にまで至っていないが現状である。税負担については都市部と違い、土地の課税標準額があまり高くない本町の場合、必ずしも税負担が重くなるとは限らない。町内会、地域の協力を得ながら情報収集に務めるのか、町が率先して行うのか考える。過疎化、人口減少が進んでいる状況は放置できなく、どのような対策が有効か、研究していく。

問 介護保険第6期の計画作成の進捗状況はどうなっているか。サービスの後退については2年間の経過措置を置くとしているが、その後はどうなるか町としての基本的姿勢を聞く。

答 介護保険第6期の計画作成の進捗状況は、サービスの後退については2年間の経過措置を置くとしているが、その後はどうなるか町としての基本的姿勢を聞く。町は、来年第6期の介護保険料値上げはやむを得ないとしているが、どの程度の値上げとなると考えているか。いわゆる「医療・介護総合法案」は、社会福祉の後退と考えるが、町民への説明責任をどう果たそうとしているか。

第四回定例会では、五名の議員が九件の一般質問を行いました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

町政を問う

深見 迪議員

介護保険制度について、サービスの維持、負担の軽減を考えているか



現在のサービス水準を維持したい

答 今年6月に65歳以上生活実態調査を行い、高齢者自身とご家族の声を調査

報告書としてまとめ、福祉施策検討委員会のご意見をいただきながら準備を進めている。町に事業権限が移譲されることから、その時々とのニーズに合った内容とすることができると考える。保険料については現在のサービス水準を維持しながらもできる限り値上げ幅を抑えていきたい。今回の制度改正の目的の基本的な考え方については異論がないと考えるが、現在ある標準の介護サービスの水準を下げることなく、民間も含めた連携強化を図り、さらに住民の協力を得ながら町としての考えを示していきたい。

後藤 勲  
議員

## 多和平に展望台トイレとドッグラン施設の設置を

### 町長 新たな設置は考えていない

**問**

多和平には現在、駐車場と売

店の中にトイレが設置されているが展望台にはない。標茶町においては、数少ない観光地の一つでもあり、お年寄りや身体の不自由な方々のためにも、是非、展望台にもトイレの設置を望みたい。また、他の観光地では競うようにして素晴らしいトイレがあり、観光客はそれぞれ満足感を味わっている。既存のトイレの改修についても併せて要望したい。また、多和平の売店では、しばしば物産公社が商売をしているが、最近では犬を連れた旅行者が多いため近くにドッグラン施設を設置することにより、待っている間、商品購入や食事等により売り上げがアップすると思う。先日テレビでも6軒に1匹の割合で犬を飼っているとの報道もあり、利用度アップに繋げるためにも設置できないか伺いたい。

**答**

新たなトイレの設置は考えていないが、展望台広場にはトイレがない旨の掲示をしていく。既存のトイレ改修は長寿命化対策を施す中で考えていきたい。

ドッグランについては、民間設置の有料施設や道の駅に併設された無料施設などがあり、近隣の市町村にも設置されているが、多和平は公共牧場の敷地内にある観光施設であることから、防疫上を含め、育成牧場運営審議会に意見を聞き判断していきたい。



**問**

本町における一次産業は、基幹産業として標茶町を支

え発展に尽くしてきた、池田町政2期8年そして3期目に入り新たな抱負をもち平成27年度予算編成の最中と考える。総論ではなく各論として将来を見据えた具体的な農業施策を打ち出すべきと考える。過去10年の離農の推移を見る時、戸数、農業人口はことごとく減少。このような実態の中でどのような発展施策を講じていくのか伺う。

**本多 耕平 議員**

**町長 関係機関が任務分担の支援すべき**

(一) 農業振興会議などにおいて本町の過年度の酪農実態の推移を検討し、本町として農家個々の経営スタイルの展望を行政として打ち出すべきと考えるがどうか。

(二) 標茶酪農再興事業を更に増額し、事業拡大を図るべきと考えるがどうか。

(三) 政府は、経済成長戦略として地方創生を打ち出し、地方の活性化に交付金を、とあるが町長はこの

戦略をどのように評価しているか。また交付金を活用できる事業等があるか検討するべきと思うがどうか。

**答**

(一) 本町農業の目指すべき方向性、経営スタイルについては、総合計画や標茶町農業経営

基盤強化促進基本構想で経営指標を定め酪農経営であれば5つの類型を示すこととごめている。

(二) 草地更新、バイオガスプラント、畜舎排水処理施設など事業推進を検討していく。

(三) 企業本位で進められる制度改革を注意深く見守り、本町で活用可能なメニューがあれば積極的に取り組んでいく。



建設が進むTACSしべちゃ

**問**

豊かさの象徴でもある消費はゴミ問題として長きに渡り国内それぞれの自治体で大きな課題となっている。

釧路管内では平成14年より釧路市・釧路町・白糠町・鶴居村・弟子屈町での1市4町村で「釧路広域連合」を組織し、ごみ処理に対応している。

本町の現在のごみ処理施設においては老朽化に伴い度重なる改修により延命がされてきたが、現在新たなごみ処理施設の計画が進められている。

本計画において重要なのは町民の利便性と環境問題対策だと考えるが、どのような経緯のもと運営方法、施設の規模・運用等が計画されているのか伺う。

**答** 建設から19年が経過し、毎年その補修にかかる経費が増加しており、抜本的な見直しが必要と判断した。

町内ニーズに対応したごみの受け入れ、地元雇用地元からの資材確保等による経済の活性化などから町単独での施設改修を計画した。

本年度から循環型社会形成推進交付金事業により、ごみ焼却施設、最終処分場

長尾 式宮議員  
標茶町の实情にあったごみ処理施設の計画を  
町長 ニーズに合った計画を立てている



クリーンセンター

建設に向け、基本計画、実施計画、生活環境調査に着手したところである。

長尾 式宮議員

**問** 不妊治療に対する支援を

少子高齢化が大きな問題と認識されている中、支援を行う自治体も増え、現在はその自治体数も60を超え、各自治体の施策に苦勞が垣間見える。

現在指定医療機関は道内26箇所あるがそのうち15箇所が札幌市内に集中している。釧路根室管内は0箇所。標茶から一番近いところで北見市内の2箇所である。

不妊治療に関しては様々な考えも伺っているが、標茶も過疎で悩む町の一つであれば積極的に取り組んでいくのが自治体の役目であると考える。また、指定医療機関の場所を勘案すると医療格差を是正すべき方策が必要と考える。治療に伴う交通費等の助成が望ましいと考えるが町長の所見を伺う。

**答** 具体的な支援を検討していきたい

現状では釧路・根室管内には特定不妊治療費助成事業指定医療機関がなく、札幌圏に集中していることから、治療費のほかに交通費の負担がかさむなどの経済的な負担が大きいのにより、不妊治療を受けづらい環境にあると認識している。

具体的にどのような支援をすべきかについて、現在開催している福祉政策検討委員会等のご意見も参考にしながら検討していきたい。



問

2010年度の12才児の虫歯本数が管内の統計で本町がワースト1の実態から、保育園児、幼稚園児に虫歯予防として3年前からフッ化物洗口を実施してきているが、その

鈴木 裕美議員

虫歯予防としてのフッ化物洗口の中止を

町長 希望者には継続していく

結果はどのような状況となっているのか。フッ化物洗口の実施にあたっては、保護者へのリスク説明が十分とは言えない。フッ化物は自然界にも分布しているというが、自然界に存在するものでもそれを人為的に使用することの危険性は考

安全だとは言えない。リスクを承知の保護者はフッ化物洗口を希望していない。単に効果だけに目を向けず、疑わしきは使用せず、園児へは実施すべきではない。平成27年度から小学校で実施予定に対し教師の中から反対の声があると聞



全小学校の教職員説明会を町長部局と連携し、釧路教育局・釧路保健所の協力を得ながら、保護者説明会を開催し、同意が得られた場合、保育園・幼稚園の実績を踏まえ実施に向けた検討をしていく。

鈴木 裕美議員

ピロリ菌検査の実施を

問

胃がんの約98%がピロリ菌感染が原因で、ほとんどの胃がんを未然に防ぐことができる。研究者や医師は言っている。道内の自治体で中学生、高校生へのピロリ菌検査を実施が増えているが本町も中学生、高校生のピロリ菌検査(尿検査)を実施してはどうか。また、町民にピロリ菌検査の推進に努めるべきではないか。

慎重な対応と検討が必要

答

近年胃に棲息するピロリ細菌が胃がんなどと密接な関係にあるとされている一方で、除菌治療薬の副作用の報告も出されている。実施については慎重な対応と検討が必要と考える。

(教育長)

町の健康、保健推進総体に関わる施策であり、町長

部局と情報の共有に努め検討していく。

学校給食共同調理場の建替えを

問

現在の学校給食共同調理場は、築32年でありかなり老朽化している。学校給食衛生管理基準の一部が改正され、調理場は二次汚染防止の観点から汚染作業区域、被汚染作業区域、その他の区域に部屋単位で区分すること

整備方針の検討をしたい

答

施設改築の緊急度や財政事情を考慮した場合、整備年次を明言できるところに至っていないが、今後町長部局と整備方針の検討をしていく。



## 第三回臨時会

機械機具の取得について

コンポストターナー（堆肥かくはん機）を更新するものです。  
取得予定価格 6,699万円

### 条例改正

特別職の職員の給与に関する条例及び教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

特別職（町長・副町長）及び教育長の給与の減額措置を、再度4年間継続するものです。



新しいコンポストターナー

## 第四回臨時会

（主なもの）

### 条例改正

人事院勧告に準じて次の条例を改正しました。

- ・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・へき地保育所職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・特別職の職員の給与に関する条例及び教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

### 平成二十六年年度

### 一般会計補正予算

（主なもの）

人事院勧告に伴う職員給与の追加。源泉所得税の徴収漏れとそれに伴う不納付加算税、延滞税などです。

## 陳情

### ◆陳情第3号

「安全・安心の医療・介護の実現、医療・介護従事者の大幅増員と処遇改善を求める意見書」の採択を求めめる陳情

陳情者

北海道医療労働組合連合会

執行委員長 山本 隆幸

道東勤医協労働組合

執行委員長 山本 隆幸

厚生文教委員会に審査が付託され、採択すべきものとなりましたが、本会議で賛成少数で不採択となりました。

### ◆陳情第4号

「必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書」の採択を求める陳情

陳情者

北海道医療労働組合連合会

執行委員長 山本 隆幸

厚生文教委員会に審査が付託され、採択すべきものとなりましたが、本会議で賛成少数で不採択と

なりました。

### ◆陳情第5号

「寡婦（夫）控除をすべてのひとり親家庭に適用することを求める意見書」提出を求める陳情

陳情者

釧路管内町村

女性議員連絡協議会

会長 鈴木 裕美

総務経済委員会に審査が付託され、不採択とすべきものとなり、本会議でも賛成少数で不採択となりました。



# 委員会報告

## 厚生文教委員会 所管事務調査報告書

### ○調査日時

平成二十六年八月十二日  
平成二十六年十一月十三日

### ○調査場所

標茶町役場議員室

### ○調査事項

町立病院の経営と今後の  
方向性について

標茶町立病院院長の参加もあり、病院の実績、課題、経営状況について説明を受け、質疑応答の中で内容のある調査を行った。

### ○委員会の所見

① 常勤医師の不足が、町立病院の経営と将来の救急体制の維持を脅かし、このままでは町立病院そのものの存続も危ぶまれるという実態が今回の調査でも浮きぼりになった。また、現状でも常勤医師は過酷な勤務体制におかれていることも改めて明らかに、常勤医

師の確保が喫緊の課題であるという認識に至った。同時に、国の社会制度改革は、さらに健全な自治体病院経営を困難にしていくなか、改革プランが、住民の命と健康を守る面からも自治体病院を守る面からも住民の要望、意見も取り入れ策定されることを期待する。

② 看護師不足も取り組むべき大きな課題である。厳しい夜勤体制についても現状をしっかりと見る必要がある。併せて、病院経営の今後のありようが看護師を含め病院で働く人たちの不安感を払拭するものであることを目指さなければならぬ。

③ 調査の中で、何度も外来に来てもらうことが入院患者をも増やすことにつながるのではないかとこの質問や意見が出た。これは、日常の健康維持のための予防活動、予防接種、総合健診なども含めてであるが、この課題までくると、主役はむしろ地域住民の側にあると考える。地域住民の自治体病院を守り育てる機運を作り上げることが今こそ大切である。

④ 地域住民にとって、時

間外の急な診察など救急病院体制の存在は、安心の原点である。この体制が崩れた時、町は一層厳しい課題に直面していくと考える。救急体制の維持は、それを頼る住民の持つべき課題でもあると考える。町立病院の現状について、いっそう住民にその実態を知らせていく事から始めなければならぬと考える。

⑤ 今回の調査では、病院長が参加し積極的に病院の実態も意見も述べていた。病院、住民のつながりをあらゆる面で深め、住民、病院、理事者、議会が心を一つにして地域の自治体病院を守ることが今必要であることを痛感した。さらに現在の病院体制の維持についても、病院関係者、理事者の努力や苦勞についても、率直に町民に知らせていくことも必要である。

⑥ 今回の調査で得たことをさらに深め、議会も積極的に自治体病院を守る活動を展開していくことを痛感していることを報告して、厚生文教委員会所管事務調査「町立病院の経営と今後の方向性について」のまとめとする。

## 厚生文教委員会

### 陳情審査報告

#### ◆陳情第3号

「安全・安心の医療・介護の実現、医療・介護従事者の大幅増員と処遇改善を求める意見書」の採択を求める陳情

審査の結果賛成多数で採択すべきものとなりました。

#### ◆陳情第4号

「必要な介護サービスを行けられるよう求める意見書」の採択を求める陳情

審査の結果賛成多数で採択すべきものとなりました。

## 総務経済委員会

### 審査報告

標茶町農業研修センター設置及び管理に関する条例の制定について審査の結果原案可決すべきものとなりました。

### 陳情審査報告

#### ◆陳情第5号

「寡婦（夫）控除をひとり親家庭に適用することを求める意見書」提出を求める陳情

社会通念上国民はすべて戸籍が基本であり、婚外子、未婚の親の「みなし適用」を対象とした場合、法の抜け道が懸念されるため、不採択とすべきものとなりました。

## 意見書

次の意見書が可決され関係機関に送付されました。

#### ◆意見書第23号

年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書

年金積立金は、専ら被保険者の利益のために、長期的な観点から安全かつ確実な運用を堅持する事。これまでに安全資産とされてきた国内債券中心の運用方法から、株式等のリスク性資産割合を高める方向での急激な変更は、国民の年金制度に対する信頼を損なう可能性があり、年金積立金を毀損しかねないため行わない事を求めたものです。



# 平成二十六年十二月定例会 総括質疑

深見 迪議員

川村多美男議員

**問** 教育委員会制度「改正」後も①中央集権でなく地方分権、②民意の反映③一般行政(首長)からの独立の3つの根本方針は、改正後においても変わらないか。

**答** 基本的に変わらない。

**問** 町立病院の窓は老朽化し、風も音も入ってくる。早期に改修を進めるべきではないか。

**答** 少しずつ改善している。

**問** 市街地で野良猫が増え、どこにかしてほしいとの苦情が寄せられた。町で猫駆除の対応・対策はあるのか。

**答** 野良猫に餌をあげないように住民の共通認識に立ち指導したい。

**問** 自主財源の確保からも、ふるさと納税のコンビニ納税の考えはどうか。またコンビニ納税が可能なら町のホームページでも紹介すべきだ。

**答** 27年度からコンビニ収納も含めて納付の仕方は選択してもらう。

**問** 勤労者会館の大会議場のステージ・天井

に幾つもの穴が開き非常にみすぼらしいが改修すべきだ。

**答** 27年度に解体することになっている。

**問** ビルカトワロの今後活用はどのように考えているのか。郷土館は古く老朽化しているが隣接のビルカトワロを活用すべきではないか。

**答** 建物の調査結果が今月中に出るので、結果を受けて考える。郷土館の機能は別にしても建物は大事に守っていききたい。



**問** 高齢化社会に対応した安心ネットワーク事業の一環として宅配事業者の活用も取り入れていくべきと思うがどうか。

**答** 昨年安心ネットワークの再構築をしたが今後検討をしたい。

熊谷 善行議員

**問** オータムフェスタ等の旅費の支出に間違いはないか。釧路地域活性化協議会の事業終了に伴う、本町の今後の観光物産PR事業の方向性は。

**答** オータムフェスタ、北海道フェアの旅費は、平成25年度、26年度も全額生産者が負担していた。管内統一で事業をするのは困難だ。関係団体と協議して検討していきたい。



**問** クリーンセンターの新焼却炉の熱回収システムと回収熱の使用計画は。

**答** トータルコストで一番効果的なのが生ごみ等燃焼するために総熱量の90%以上が使われ、回収熱量は3%くらいだ。回収熱量の利用は議論したい。

館田 賢治 議員

**問** がんばる交付金の活用内容は？

**答** 経済対策として創設され、麻生七号線の改修等に充当している。

**問** 特別交付税で医師対策の内容と金額は決定したのか。

**答** 12月交付分の内、町立病院分は7、894万円である。今日まで医局訪問をし、新年度も現状の体制を依頼しているが、まだ明確ではない。

**問** 新年度から医師の研究制度が変わると聞かすが、医師確保は大丈夫なのか。

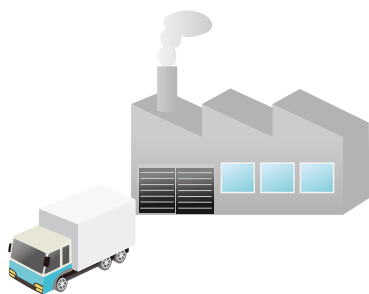
**答** 札幌大は今まで通りの派遣で、北大・旭川大は1月末くらいにわかる。

**問** 機分内美幌堆肥舎維持・管理についての体制はどうなったのか。

**答** 修繕要望があったが、事業執行していない。現在2戸の利用で堆肥処理が行われている。

**問** と畜場（食肉加工センター）の建設が1年延びた経緯と課題解決に向けての取組みについて。

**答** 12月には事業ヒアリングに向けてきたが、下流の理解が得られる努力をすべき作業を進めている。食肉の販売計画がまだ決まらず先送りにした。過疎債も施設に特徴がないと難しい。



# 平成25年度 決算を認定

平成25年度決算審査特別委員会が平成26年10月20日・21日に行われ、審査の結果認定すべきものとなり、12月9日開催の第4回定例会で認定されました。

項目	平成25年度決算額
一般会計	歳入決算 108億6,299万円
	歳出決算 107億5,509万円
	差し引き 1億790万円
特別会計	歳入決算 33億5,584万円
	歳出決算 32億8,664万円
	差し引き 6,920万円
公営企業会計	歳入決算 12億3,636万円
	歳出決算 12億3,039万円
	差し引き 597万円

## 平成二十五年 度 標茶町各会計 決算審査特別委員会

# 総括質疑

本多 耕平 議員

**問** 平成10年に寄付された農機具の対応はどのようになっているのか。

**答** 町営牧場事務所前に収納しているが、活用の具体的な検討案の作成には至っていない。



**問** 上オソツベツの町営牧場の今後の利用計画はあるのか。

**答** 費用対効果を考えながら採草地は広げている。施設設備はあるのでいろいろな場面において運用していく。

**問** しべちや齋場周辺の環境整備をすべき。

**答** 齋場は安らぎ・癒しの場として、道路や前庭を含めて周辺の環境整備を次年度に向けて検討する。

熊谷 善行 議員

**問** 釧路地域活性化協議会の、東京での北海

道フェアへの出店者の旅費負担は。

**答** 釧路地域活性化協議会と本町の旅費規定により負担している。

**問** 釧路地域活性化協議会の事業完了後の観光物産PRの計画は。

**答** オータムフェスタへの参加は流動的であるが、観光協会や関係団体と町と連携して検討していく。

**問** 町内の観光施設や飲食店等において、訪問者に対する観光ホスピタリティーの向上状況は。

**答** 北海道で作成している指さし言語の活用を、商工会を通して行っている。

小学校の職員トイレを、男性用と女性用に区別し設置すべきではないか。

**答** 身障者トイレ併用で男女の区別を計画しているが、その他の施設についても学校側と協議しながら進める。

**問** 2000万件を超える情報流失をした、教育産業ベネッセに委託する学力テストは中止すべきではないか。

**答** 調査はごく一部の面であり、子供たちの学力定着のための資料として活用していく。

**問** 実施を約束していた、働く親を支援するファミリーサポートセンターを早期に実施すべきではないか。

**答** 社会福祉協議会の5カ年の実践計画の策定をもって、今後も協議検討していく。

館田 賢治 議員

**問** 予備費の流用支出の内容について。

**答** 災害に係る事故等5件と、昨年の事故による保険料として充当した。

**問** アイヌ住宅改良資金貸付金、農業費分借金未収金の増に係る現状と対策について。

**答** 債務の確認を行い公平性の観点から、各課の連携強化を図り関係団体と協議しながら対応したい。

**問** 食材供給施設「ピルカトウロ」の休業に伴う、委託業者の契約解約に伴う処理について。

**答** 平成25年度末で契約解消し施設からの退去も完了し、什器備品の確認も含めて終了した。

**問** 標茶酪農再興事業の実績・成果と、来年度の予算増について。

**答** JA標茶との協議で中長期農家改善計画の一つとして5年間草地更新を進める。平成25年度は188.9haにとどまったが、平成26年度も同額予算を計上している。バイオマス事業についても引き続き調査研究を進める。

**問** ニューホーム対策の実績と今後の対策。

**答** 協議会参加団体みずからが講習会を開いたり、釧根自治体が連携を取り関西女性との交流出合いの場を企画している。

**問** 町立病院の北海道厚生局調査による診療報酬収益の経理処理について。

**答** 経理上の問題はないが、今後の業務報告で理解を得るようにする。

**問** 農業者所得の増加を中心とした自主財源を上げる経済対策を図るべき。

**答** 農業振興策など地域振興を力強く進める。

**問** 多和育成牧場の綿羊飼育の環境整備について。

**答** 飼育舎・放牧地の環境整備を検討していく。



# 議員提案 可決されました



## 議員提案第1号

**特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

提案趣旨 提案者 菊地 誠道議員

本案につきましては、本年開催されました標茶町議会議員定数等調査特別委員会において検討した結果を踏まえて、議会からの選任監査委員の報酬が「主道一高いことや識見委員との報酬に差がないことなどから現行の議会選任の監査委員報酬の引き下げを行う運びとなったことから改正するものです。

改正内容は監査委員報酬を識見選任委員と議会選任委員に分けて、議会選任委員報酬 月額8万円を6万8千円に改正するものです。(識見選任委員は現状の8万円)この条例は平成27年5月1日から施行。

全員一致で可決されました。

## 議員提案第2号

**標茶町議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について**

提案趣旨 提案者 本多 耕平議員

私が議席を持って早3年8か月になるとうしているところではありますが、町の広報によるとその年の4月の人口は8,423人でありましたが、この12月の人口は8,005人で、418人の減少であります。まして町民の経済も活路を見い出せないでいる今日であります。標茶町議会議員定数等調査特別委員会で意見を交換してまいりました。そこで私は議会改革を一步進めるべきと強く考え、議員定数1名の削減を提案するものです。

標茶町議会議員定数条例の一部を次のように改正する。第2条中14名を13名に改める。この条例は次の標茶町議会議員の一般選挙から施行する。

賛成多数で可決されました。

## 釧路町村議会議員研修会

釧路町村議会議長会主催の研修会が平成26年10月20日・21日弟子屈町で開催され、3名の方の講演を聞いてきました。

### 「ANA流の働き方〜女性管理職として」

全日本空輸(株)釧路支店

支店長 井上 かおり氏

### 「北海道の可能性 釧路のチャンス」

北海道はまなす食品(株)

代表取締役社長 永田 吉則氏

### 「議会改革の課題」

北海道町村議会議長会

事務局長 村川 寛海氏



# ◆◆◆◆◆ 平成26年第4回定例会賛否一覧 ◆◆◆◆◆

※これ以外の議案等は全員一致です。

議員名	松下 哲也	長尾 式宮	菊地 誠道	本多 耕平	林 博	黒沼 俊幸	後藤 勲	館田 賢治	鈴木 裕美	田中 敏文	熊谷 善行	深見 迪	川村多美男	結果
「安全・安心の医療・介護の実現、医療・介護従事者の大幅増員と処遇改善を求める意見書」の採択をもとめる陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	不採択
「必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書」の採択を求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	不採択
「寡婦（夫）控除をすべてのひとり親家庭に適用することを求める意見書」提出を求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	不採択
標茶町議会議員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決

○ 賛成 × 反対 退 退席 欠 欠席（議長は、採決に加わりません。）

**「寡婦（夫）控除をすべてのひとり親家庭に適用することを求める意見書」提出を求める陳情**

**賛成討論**

鈴木 裕美 議員

寡婦（夫）控除は、所得税法第81条にもとづき婚姻歴のある居住者に対して認められています。控除のできる金額は女性一般で27万円、特別控除で35万円です。男性は一般控除のみです。戸籍上で婚姻歴がない場合は、寡婦（夫）控除の対象となっておりません。そのため各自治体で保育料や公営住宅等の減免に、寡婦（夫）控除のみなし適用の実施が全国的に広がっています。この事は税法上の問題で、所得税法第81条の改正がなされない限り各自治体が独自施策で実施している状況です。全国各地の議会では、婚姻歴の有無に係わらず、すべてのひとり親家庭に寡婦（夫）控除の適用を求める意見書が提出されています。

税法は公平・中立であることが基本原則であり、未婚のひとり親が不利に扱われる合理的な理由はありません。憲法の公平な原則からも差別があつてはならないと考えます。よつて私は一日も早い法改正を望み陳情に賛成します。

**標茶町議会議員定数条例の一部を改正する条例**

**反対討論**

深見 迪 議員

私は、議員提案第二号標茶町議会議員定数の一部改正に反対する立場から討論いたします。

平成25年12月10日、議長を除く13名で「標茶町議会議員定数等調査特別委員会」が設置され、議員定数、議員及び監査委員の報酬等について審議しました。

議員定数については、特別委員会では、議員定数14名の現状維持について特に反対の意見が一つもありませんでした。むしろ、議員定数については、人口面、産業の発展等の面から見ても、議員の果たすべき役割をさらに発揮し、住民からの支持が得られるようにすべきであるなど、議員、議会活動に積極的かつ前向きな意見が大勢を占めました。

併せて、更には言えば、第4回定例会冒頭の町政執行方針で町長が述べたように、「食肉センター」「TAC Sしべちゃ」「研修センター」の大きなプロジェクトや、町立病院の課題、大きく変化する社会福祉をどうするのかという大きな課題を前にして、現状14名の定数を維持し議会も総力を挙げて立ち向かわなければならぬ時期であると考えます。

以上の点から、私は議員定数を現行14名から13名に削減する提案に反対いたします。

第四回定例会 議会日誌から

- 九月二十九日 広報調査特別委員会  
九月三十日 広報調査特別委員会  
十月十六日 総務経済委員会所管事務調査  
十月十七日 議会運営委員会  
十月十七日 広報調査特別委員会  
十月二十日 第3回臨時会  
十月二十日 平成25年度標茶町各会計決算  
十月二十一日 審査特別委員会  
十月二十三日 釧路町村議会議員研修会  
十月二十四日  
十一月十三日 厚生文教委員会所管事務調査  
十一月十九日 総務経済委員会条例審査  
十一月十九日 全員協議会  
十一月二十六日 議会運営委員会  
十一月二十七日 第4回臨時会  
十二月二十八日 釧路北部消防事務組合議会第  
3回臨時会  
十二月五日 議会運営委員会  
十二月九日 第4回定例会  
〃十日



本町を担う新成人

編集後記

平成27年元旦、多和平の初日の出を見る会に参加しました。例年になく穏やかな気候でしたが曇り空で初日の出は見れませんでした。参加者一同で初日の出が出る方向に向かって、それぞれの願いを込めてお参りしました。

議会広報も今回の発行も含めて2回となりました。町民の皆様へ解りやすく多くの情報を提供するため、広報委員会開催ごとに研究をしてまいりました。私自身も委員としてはもちろん、議員としても大変多くの勉強をさせていただきました。

「議会だより」は、見やすく解りやすくをモットーに編集しております。

お気付の点がありましたら、ご意見をお寄せください。

(文責 熊谷善行)